

# 新春のお慶びを申し上げます



可児市議会議長

柘植 定



可児市長

山田 豊

市民の皆さま、新年あけましておめでとございます。可児市議会を代表いたしまして、心よりお喜びを申し上げます。

また、日ごろから議会活動に対するあたたかいご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、アメリカ発の金融危機に端を発し、社会経済情勢がめまぐるしく変化していく中で、地方自治体の役割はますます重要になってきており、今まで以上に市民、行政、そして議会がそれぞれの役割分担を十分に理解し協働してまちづくりを進めていかなければなりません。

可児市議会といたしましては、国際化、少子高齢化、環境問題、高度情報化など、今後共、急速に進行する諸問題に対して、総合的にコーディネートしつつ、市民の皆さまに可児のまちづくりを提示していくことが重要であり、地方分権時代の進展にふさわしい議会づくりを目指してまいり所存でございます。

いずれにいたしましても、市民の皆さまから負託されております市議会として、より心豊かな住みよみまちにするために、議員全員が最大限の努力をしてまいり所存でございます。

本年も、何とぞご支援、ご協力を賜りますとともに、皆さまにとって、みのり多き年でありますことをご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

## 新年のあいさつ

新年明けましておめでとございます。皆さまにはご健勝にて輝かしい平成二十一年の新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の秋以降、アメリカのサブプライムローン問題に端を発する金融不安の影響を受け、全国的に景気の後退が懸念されています。

そうした状況ではありますが、我が国で培われてきた「ものづくり」の技術や多くの市民の知恵により、必ずや新たな試練を乗り越えて行けるものと信じ、市といたしましても、自治体としてできる責務を果たしてまいり所存です。

また、現状の経済状況を受けまして、自治体の財政も大変厳しくなることが想定されます。自治体経営においても、さらに徹底した行財政改革に取り組むとともに、政策決定による、思い切った事業の選択も必要となります。

本市における将来像である「心豊かな活力と潤いのある住みよみまち・可児」の実現に向け、こうした条件下におきましても、市民皆さまにご理解が得られますよう、最大限努力してまいりたいと存じます。

本年も、市民皆さまの一層のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまのご多幸をお祈りし、年頭のごあいさつといたします。

## 新年のあいさつ